

◆訪問介護ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆てのひら治療院



vol. 228通信
R元年8月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
6	4	4	5	3	7

☆ナイス・ホーム (定員 21名、現在登録者 18名)

☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 11名)

☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

☆ナイス・キッズ (学童保育・託児)

《8月行事予定》

10日 外食DAY
17日 夏の宴
26日 誕生日会

《不定期行事》

天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》

・打太鼓 夏の宴に向けて
臨時教室開催中
・コーラス 水曜日(月2回)

場所：喫茶てのひら

※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
※各教室月謝制で、定員あり。

詳細はお問い合わせ下さい。



◆利用者アンケート

ご協力ありがとうございました。今後の関わりや業務に活かし、みなさんにご満足いただけるよう努めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。

家族に見守られて…/ナイス・ホーム

Bさんと出合ったのは7年前。入院先から、在宅復帰に向けて、どんな制度やサービスが必要かを検討してみえる時期でした。ご家族は、ご本人が自宅で家族と過ごしたい事は承知の上で、お仕事の都合で毎日自宅での介護を行うことは難しいと判断し、通いと泊まりを中心に、ご家族の都合に合わせて、自宅で過ごす時間を作っていく事を提案し、ナイス・ホームの利用開始となりました。失語の状態、言葉の出にくかったBさんは、身振り素振り、私達と意思疎通を図って見えました。ご家族がホームに迎えにみえると、それはそれは嬉しそうな笑顔で、いそいそと車に乗り込む光景が忘れられません。当初、口から食事を摂ることが難しい状態だったため、胃ろうをしておりましたが、生活の中でのリハビリを心がける事で、徐々に口から食事が摂れるようになり、胃ろうを外しました。ご家族は、口から食べる事の喜びを家族も生きている実感として感じ、その時点で、延命治療はせず、自然な看取りを希望されました。それから今までに、何回か発熱があったり、食欲がなくなったりという事が繰り返しあり、その度にBさんは持ち直し、家族と過ごす時間を楽しまれました。そして、酷暑の7月、家に帰られ、家族と過ごした時は全く普段と変わりなく、好きな桃ゼリーを食べ、今度はウナギを食べようと約束して、ホームに戻って見えました。が、翌日から、発熱、食事、水分が摂れない状態が続きました。そして、一週間後、本当に穏やかに、ご家族が見守られる中、息を引き取られました。

今回、登録当初からお世話になっていた主治医の先生にもご協力頂き、ご家族とスタッフと情報を共有し、ご本人、ご家族が望まれる看取り介護に少しでも近い関わりができたのではないかと感じています。お孫さんたちも、“ヒト”の終末の過程を共にされた事は、多くの学びを得られたものと感じています。

スタッフ一同、心よりご冥福をお祈りいたします。(Y・O)



流しソーメン

8月17日(土)夏の宴
多くの方々のご参加をお待ちしております♪
17:00~19:30
軽食・盆踊り・和太鼓・スタッフ余興など…

至福のひと時/愛宕の家

私が介護の仕事に携わることになったのは、姑と母親の介護が同時に始まり、介護の勉強がしたいと思ったのがきっかけでした。母親も姑も7年目くらいで相次いで亡くなってしまいましたが、私の心に残ったことは『もともとお話をしたかった。話を聞いてあげたかった』と思うのです。

今、愛宕の家ではお茶の時間にお話好きな方々が集まり、団欒が始まります。昔の話、若かりし頃の話を一息懸命されている時は本当に楽しそう、こちらも幸せな気持ちになります。

施設だからこそ出来る介護。それは、利用者賛同し、井戸端会議が出来るといふところがあると常々私は思います。これからも私たちも聞かせてほしいと思います。(E・T)

気持ちを受け止めて/ナイス・ケア

歳を重ねる毎に進行していく物忘れの症状。1年前は歩く事ができ、会話も噛み合ったAさん。現在は日中に眠たくなってしまふこともあり、自分から動かれることが減って食事や歩行のお手伝いをする事が増えました。会話も言葉に詰まったり、理解が難しかったりする事が多くなり、相手の口調やトーンを感じとろうとしてみえる事もあります。昔の事は鮮明に覚えておられ、その時々で若いことに戻られたAさんがそこにみえます。毎週ご家族がAさんの好物を持って会いにみえます。大切な人と理解はされており、ご家族のお顔を見ると安心されるような、ふと母の顔になれるようにもみえ、そばにいる私達も嬉しいひと時を過ごさせてもらいます。私たちは介護をする側として生活のお手伝いをさせてもらっていますが、人は必ず老いていくもの、いつかは我が身と受け止め、Aさんの不安や戸惑いを想像し、また、ご家族の気持ちにも思いをはせ、安心して生活をしてもらえるよう精一杯頑張ります。(A・K)

介護プロフェッショナルキャリア段位制度進行中

《段位取得者》 1~6期生(12名)
《申請中》 8期生(1名)
《評価中》 10期生(3名)



SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

8月の発送部数 103部

《編集後記》

毎日本当に暑い日が続きます。私たち若者！？でも身体が悲鳴をあげています。日差しに当たればジリジリと音が聞こえてきそうな日中。寝苦しい夜…。そんな時こそ、入浴が大事。身体の代謝を良くして、暑さに負けない身体を作りたい。記事で紹介されている、ドクダミ茶も効果があるかも！(Y・O)

生産性…が生きる力になる/SOS

施設内で“これ、なんのお茶だ？”と思って飲んだことがある、ご家族やケアマネジャーさんもみえるのではないのでしょうか。そのお茶は“手作りドクダミ茶”です。春先に採ってきたドクダミをナイス・ホームのベランダで皆が干して、今、ドクダミ茶となり、施設内で毎日のように利用者さんもスタッフも飲んでます。

ナイス・ホームの登録をしているDさんが通いを利用している時は、施設の畑で採れたジャガイモやタマネギをきれいにしてくれています。それが昼食のコロッケやポテトサラダになっています。

先日、愛宕の家で担当者会議をしている時に、机の上がお茶の水滴で濡れてしまいました。裁縫が得意な方が入居してみえるので、布でコースターを作ってもらってはどうかと提案。施設には動けず、会話もできず、食事が経鼻チューブの方もいます。でも、そこに存在している事が関わる私たちに色々な感情を抱かせてくれています。生きる糧を家族と共に、与えて頂いていると感じています。

一緒に何かを作る喜び、一緒に味わう嬉しさ、無言でも一緒に空間を共有する空気感、それは何よりの生きる力になっていると感じます。

お互いに生きる力を与え合えるような施設でありたいと思っています。

【ドクダミ茶の効能♪】

- 血管の強化(毛細血管を丈夫にして血行を促進)
 - デトックス作用(利尿作用があり、老廃物を排出して新陳代謝を高める)
 - 整腸作用(弱った胃腸の働きを整える)
- ⇒これらの作用により、冷え症・体質改善、ダイエット・むくみの改善、美肌・老化防止などの健康効果があるとされているそうです。(M・T)



個々に合わせて/ナイス・デイ

誰でもそうですが、得て不得手、向き不向きというものがあります。『この方には、こんな手作業が良いのではないかな？』『この方は少し手が不自由だけど、これならやってもらえるのではないかな？』『頭を使う事は嫌かな？』等など、いつも試行錯誤しながら、利用者さんにいろいろな事をやってもらっています。その結果、満足してもらえる事もあれば、そうでない時もあります。

私なら、つい楽な方を選んでしまいますが、ナイス・デイに通われる利用者さんは高齢にも関わらず、常に口と手を動かしたい方ばかり…。とても喜ばしいことです。今は脳トレでは、間違い探し、クロスワード。手作業では、箱作りや毎月恒例になっている、季節の壁飾り…。そろそろ新ネタを考えて、脳トレや機能訓練が利用者さんと楽しみながら出来るようにしたいなと思っている今日この頃(M・O)

